

報道機関 各位

Studio 株式会社への不正アクセスによる個人情報漏洩の可能性について

北九州市が運営しているウェブサイト「北九州イノベーションゲート 2026」において、利用している Studio 株式会社（以下「ツール提供事業者」という。）のウェブ制作用ツール「Studio」に対する不正アクセス事案が確認され、情報が外部に流出した可能性があることが判明しました。

「北九州イノベーションゲート」とは
北九州市内の行政・企業が抱える課題や新しいチャレンジを集約・公開し、
全国のスタートアップ等と一緒に課題等を解決していく共創プロジェクト。

【経緯】

○令和 8 年 10 月 13 日（火）

ツール提供事業者のクラウド環境に不正アクセスが行われ、外部から取得できる状態になっていたことを確認。

○令和 8 年 10 月 14 日（水）

ツール提供事業者が不正アクセスの侵入経路を遮断。

○令和 8 年 10 月 16 日（金）

ツール提供事業者が「北九州イノベーションゲート 2026」の運営受託事業者である有限責任監査法人トーマツ（以下「受託事業者」という）宛に、利用者情報が外部に流出した可能性がある旨を通知。

（この時点で個人情報の流出状況は不明。）

受託事業者は、さらなる被害を防ぐため「イノベーションゲート 2026」の管理用アカウントを変更し、北九州市へツール提供事業者からの通知を受領した旨を報告。

○令和 8 年 10 月 19 日（月）

ツール提供事業者が調査した結果、情報が流出した可能性があることが判明の旨、受託事業者宛に通知。

受託事業者は、応募企業を把握し、北九州市に報告。

○令和 8 年 10 月 20 日（火）

北九州市は受託事業者に事実確認、受託事業者は対象企業へ、情報が流出した可能性がある旨の連絡及び注意喚起を実施。

【流出した可能性のある情報】

内 容：ウェブサイト上の応募フォームに入力された企業情報

項 目：担当者、所属、役職、メールアドレス、電話番号、事業内容等

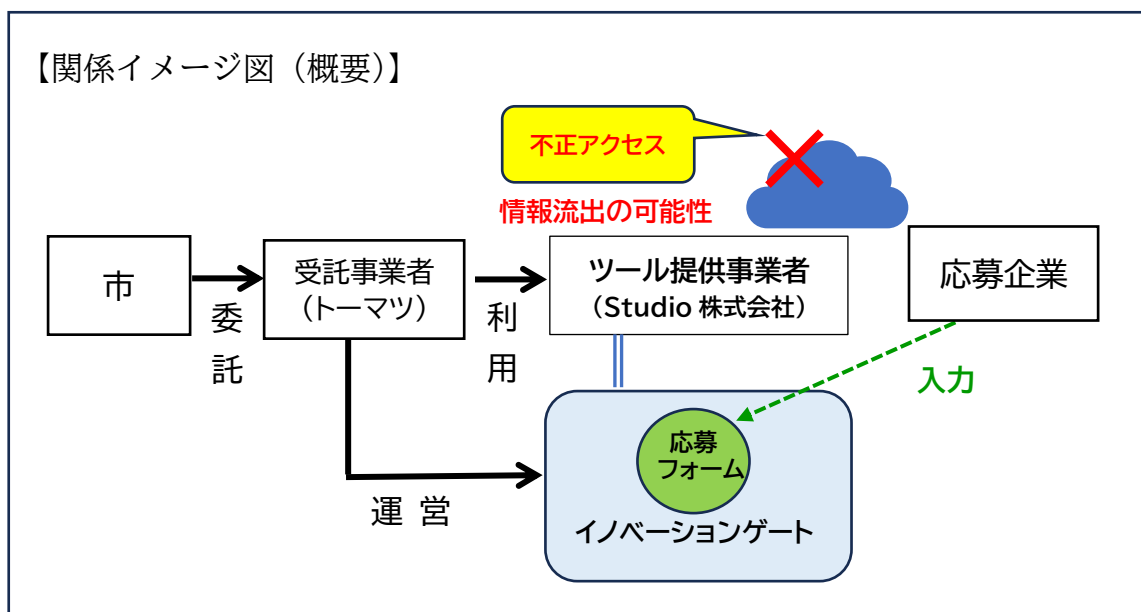
件 数：5 社（延べ 9 件）

【対応状況】

現時点において、情報の流出や不正利用は確認されていませんが、引き続き情報の漏洩状況等を確認し、必要な対応を進めてまいります。

なお、現在、ツール提供事業者により不正アクセスの侵入経路は遮断されており、「イノベーションゲート 2026」の運営に支障は生じていません。

【関係イメージ図（概要）】



※流出事案の詳細は、下記 Studio 株式会社のリリースをご参照ください。

<https://studio.design/ja/security/notice/2026-10-incident>

<問い合わせ先>

産業経済局スタートアップ推進課

担当：鹿島（課長）、下山（係長）

電話：093-582-2590